

首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ(事務局案)

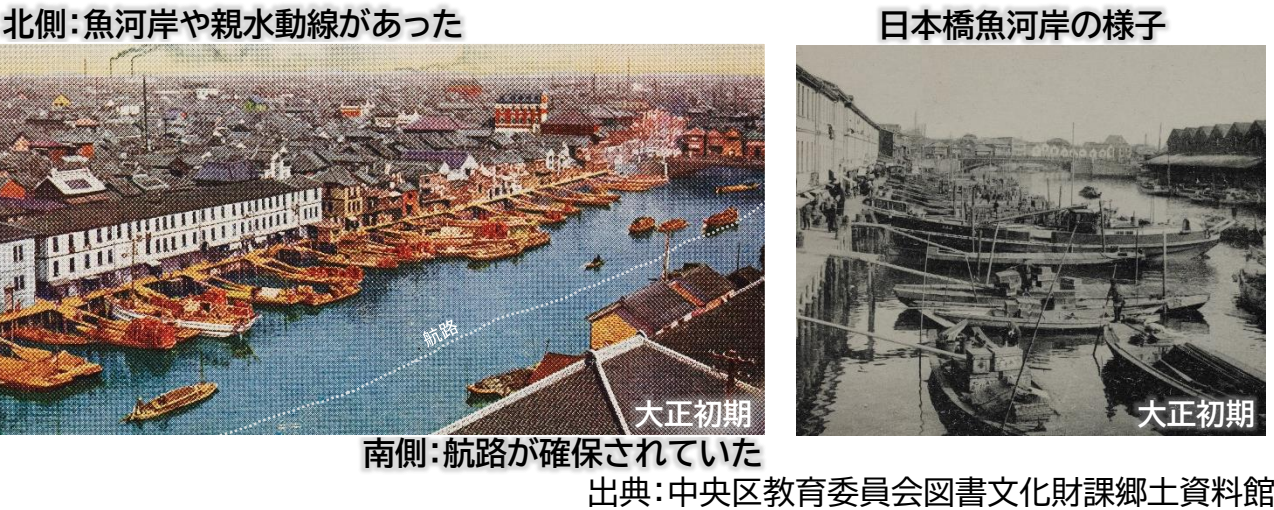
日本橋川水辺空間の整備推進に関する連絡会

首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージについて

- 日本橋川沿い5地区の再開発事業や首都高日本橋区間地下化事業を契機として、各事業の関係者が連携し、東京の新しい顔を創造することを目指しています。
- 日本橋川水辺空間の整備推進に関する連絡会では、世界に誇れる日本橋川沿いの水辺空間の形成に向けて、首都高高架橋撤去後の2040年以降の将来イメージを作成しました。

1 日本橋川沿い周辺の歴史的背景

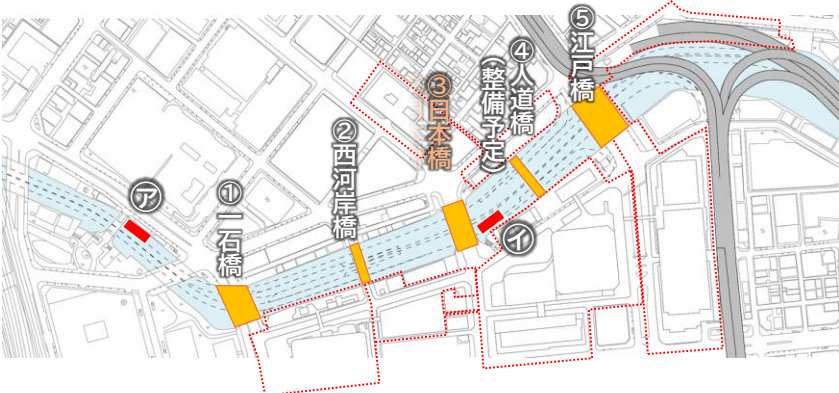
- ・ 関東大震災以前は鮮魚類の荷揚げや取引の中心が日本橋川北側の河岸地にあり、魚河岸が江戸・東京の代表的市場として機能していた。
- ・ 南側は、航路が確保され、多くの舟が行き来していた。



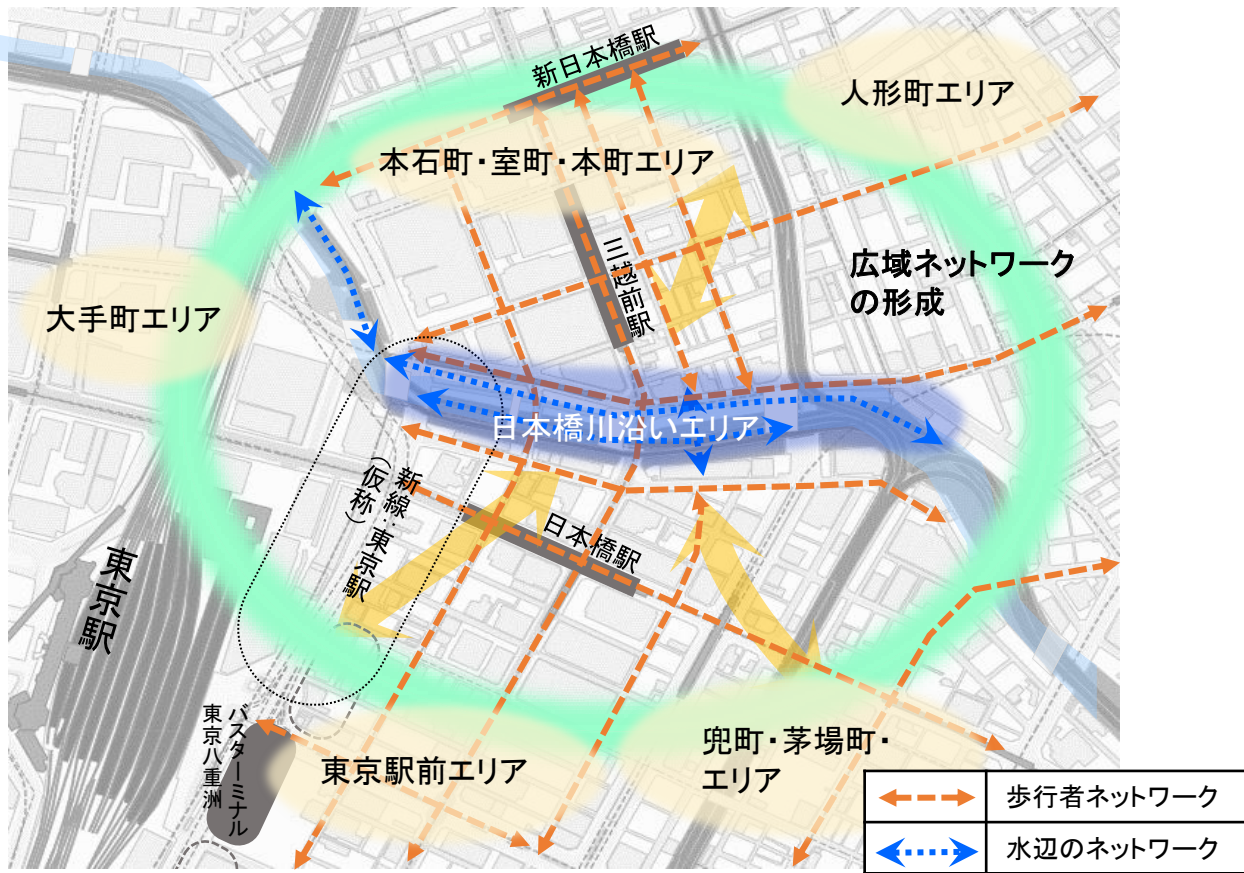
2 日本橋川沿い周辺の状況

(1) 舟運および橋梁

- ・2000年 日本橋川常盤橋防災船着場の設置(図㊦)
- ・2011年 日本橋船着場の開設(図㊧) ※既設防災船着場を活用



(2) 日本橋川沿い周辺の歩行者ネットワーク



- ・日本橋川沿いやその周辺エリアにおいて、都市基盤整備(※)や開発事業を契機に歩行者ネットワークの強化が図られる予定である。
- (※)首都高日本橋高架橋撤去(2040年予定)
東京駅前3地区再開発によるバスターミナルの整備
地下鉄新線の整備(構想段階)

・日本橋川沿いの水辺空間を整備し、水辺のネットワークを形成することにより、各エリアをつなぐネットワークが強化され、さらに魅力的で回遊性のある広域のネットワークが実現する。

首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

3. 日本橋川水辺空間の将来イメージの基本的な考え方

将来イメージの実現に向けて、以下の基本的な考え方について関係者が連携し、検討していく。

(1) 日本橋川沿いの歴史的背景を踏まえて「水辺の歩行者ネットワーク」を形成し、周辺エリアとの回遊性を生み出す。

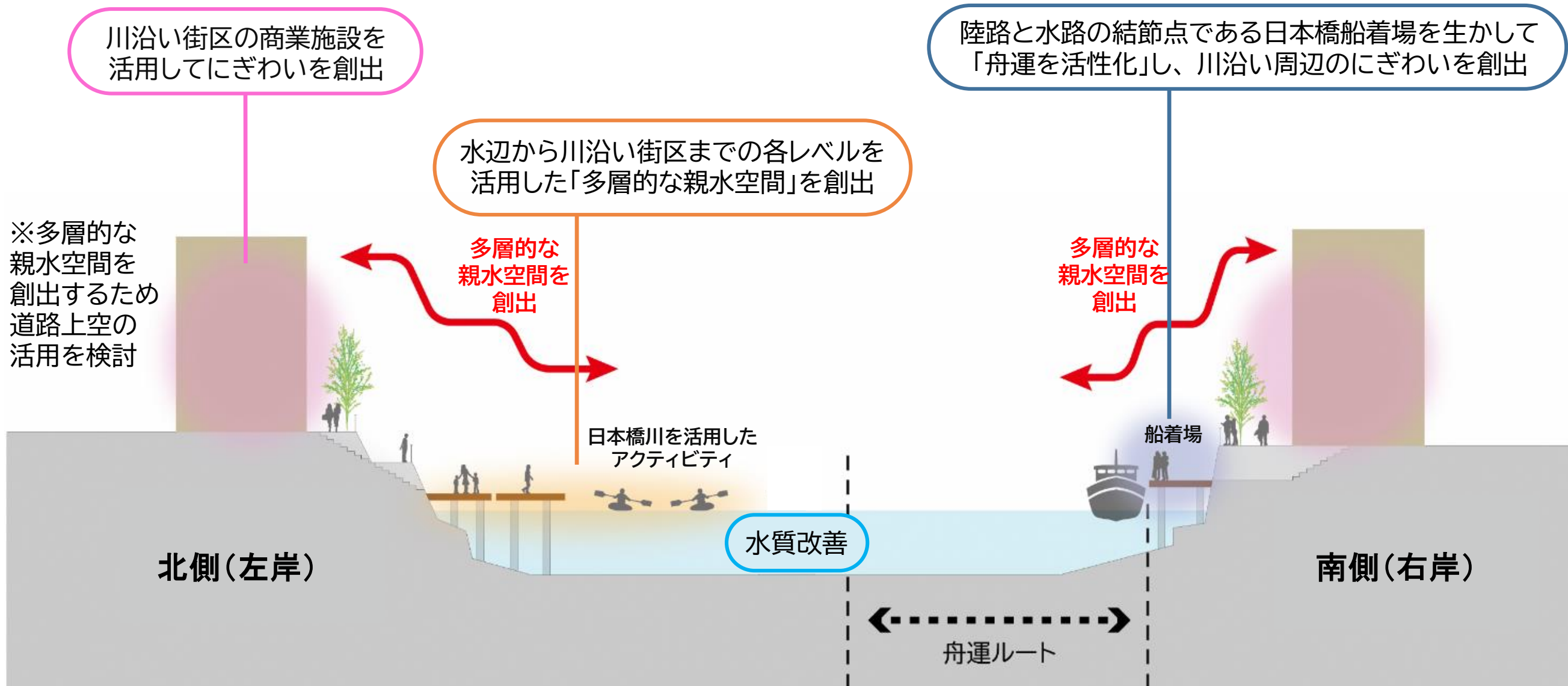
■水辺の歩行者ネットワークや舟運ルートのイメージ



首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

(2) 水面から川沿い街区まで様々な機能を配置するとともに、さらなる舟運の活性化を図ることで、多くの人が集まるにぎわいと魅力あふれる多層的な親水空間を創出する。

■多層的な親水空間の断面イメージ



※本イメージは、法規制や技術的な検証に基づくものではないため、
実際の整備に当たっては、公共施設管理者との協議が必要になります。

首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

4. 世界に誇れる多層的な親水空間の形成に必要な要素

■護岸整備

- ・耐震対策の実施
- ・護岸修景



神田川(万世橋上流)

■水質改善

- ・悪臭や汚濁の改善



■水辺空間の活用

水面を近くで眺める



舟運を日常化・活性化させる



緑の中で寛ぐ



川で遊ぶ



水上で飲む・食べる



水辺に集う



川沿いを連続して歩く



など

※本イメージは、法規制や技術的な検証に基づくものではないため、実際の整備に当たっては、公共施設管理者との協議が必要になります。

(参考) 日本橋川沿いエリアのまちづくりビジョン2021に掲げる『日本橋川交流拠点』

「歴史」と「品格」を引き継ぎ、そして新たな「にぎわい」や「創造」を生み出す『日本橋川交流拠点』の形成

＜日本橋川交流拠点のイメージ＞

- ◆日本橋川には光が降りそそぎ、親水性高い空間となった川沿いでは、ひとびとが日常的に憩い、対象エリア固有の営みとも相まった様々な交流が生み出されています。
- ◆日本各地、世界各国からビジネスや観光のため多くのひとびとが訪れ、新たなビジネス機会の創出や文化の創造・発信が活発に行われており、地域固有のコミュニティを受け継ぎながら将来にわたって発展し続けます。

首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

■水辺空間の活用イメージ

世界に誇れる多層的な親水空間に必要な要素(P4)の水辺空間の活用をわかりやすく共有するため、イメージを作成しました。



首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

5. 日本橋川水辺空間の将来イメージ

■親水空間に人々が集うイメージ



※このイメージパースは、特定の場所を示したものではありません。

首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

■親水空間イメージ



※このイメージパースは、特定の場所を示したものではありません。

※本イメージは、法規制や技術的な検証に基づくものではないため、
実際の整備に当たっては、公共施設管理者との協議が必要になります。

首都高高架橋撤去後の日本橋川水辺空間の将来イメージ

6. 将来イメージの実現に向けて

首都高速道路の高架橋撤去後における将来イメージの実現に向けては、多岐にわたる調整が必要となります。こうしたことから、各事業の進捗状況とともに、洪水や高潮などの水害時における安全性の検証、水質改善や親水空間に向けた検討なども踏まえながら、関係者と継続して検討を進めてまいります。

